



事業者・研究機関の皆様の情報を守る

技術情報管理認証制度

Technology Information Control System

国の基準に基づき、国の認定を受けた機関が、組織の情報セキュリティ体制を審査・認証する制度です。

特徴

- 組織の「強み」となる情報に絞った管理を認証します
- 専門家の助言を得ながら情報管理を進められます
- 自組織の状況や情報の重要性により、簡単な対策から始め、段階的にレベルアップできます

組織の「強み」となる情報の例



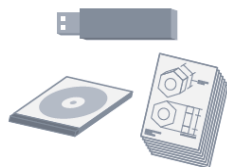
金型・試作品



製造装置・製造プロセス情報



研究情報



製造設計図・CAD



顧客情報・仕入先情報

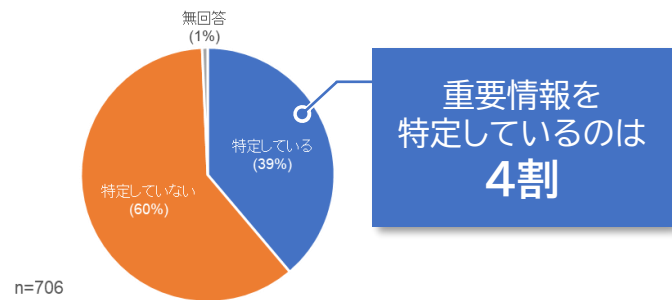


業務マニュアル・製造/業務ノウハウ

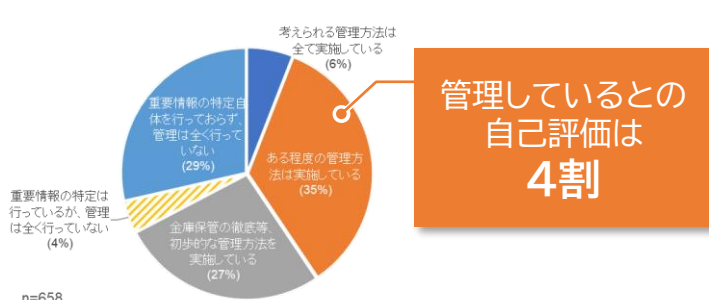
多くの組織では、自組織の強みとなる情報を特定できておらず、情報管理も十分ではありません。



重要情報の特定状況



情報管理の取組の自己評価



管理しているとの自己評価は **4割**

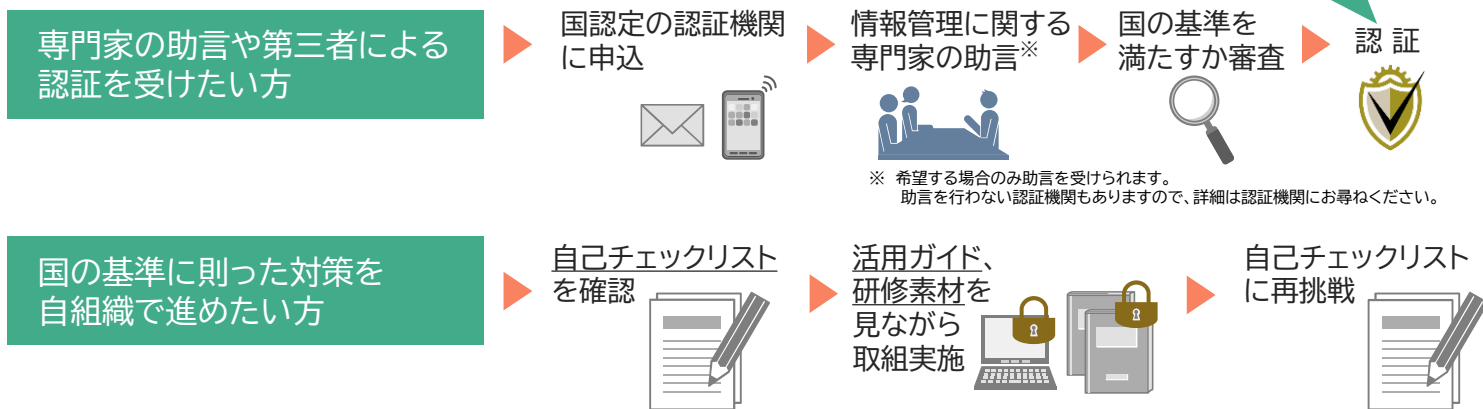
経済産業省「中小企業の技術等の情報の管理についての実態調査」(2018年)

情報漏えいにより、取引停止や売上損失を引き起こす場合があります、**自組織の強みとなる情報を守ることが必要**です。

技術情報管理認証制度

- 情報管理の取組みを客観的指標で示せます
- 国が主導する制度のため、お客様や取引先の信頼につながります

取組手順



技術情報管理認証を取得するメリット

- ものづくり補助金(ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金)での審査時加点
- Go-Tech事業(成長型中小企業等研究開発支援事業)での審査時加点・認証取得費用補助
- IT活用促進資金(日本政策金融公庫)による低利融資



最新の認証機関リストや自己チェックリスト、活用ガイド等コンテンツはこちら

技術情報管理認証制度

検索

